

ものづくり企業の付加価値向上支援プロジェクト 2025年4月～2026年3月実施予定（公益財団法人にいがた産業創造機構）

【課題】

県内企業等は、経営規模が小さく、中間財生産や下請け取引を主流とする経営面で他律的な企業等が多く、十分な付加価値・利益が得にくい産業構造となっている。

これまで高付加価値化に向けた取組を進めてきたところであるが、全体の付加価値を引き上げるに至っていない。

【目的】

生産年齢人口の減少や物価高騰など厳しい環境下においても県内産業が持続的に発展するために、県内企業の収益拡大、付加価値向上を目指し、

- ・県内企業の技術力、研究開発力の向上
- ・社会・地域課題の解決等に資するビジネスの創出
- ・国内外の市場ニーズに沿った付加価値の高い商品の開発などに取り組む。

【都道府県の施策との連携・親和性】

新潟県の（次期）総合計画では「高い付加価値を生み出す企業の創出・成長促進」「県内企業の技術力、研究開発力の向上」などに、にいがた産業ビジョンでは「ものづくり産業の強化」などに係る施策を掲げており、本プロジェクトは、これらと連携して実施する。

☑地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェック☑してください。

(1) トップランナー挑戦支援事業

新規性の高い技術等の研究開発や、独自の技術・アイデア等で従来にはない画期的な製品・サービスの開発などにより、企業収益の拡大や高付加価値化に向け成長を図ろうとする取組に対して、調査段階から試作開発までに要する経費の一部を助成

■事業分野 ①技術・製品開発支援、②研究開発支援

■助成率・助成上限 1/2以内・5,000千円以内

公募（発掘）

事前に企業状況、経営目標等をヒアリング

審査・決定

NICO内部審査後に外部有識者による審査 → 交付決定

事業実施

事業内容により、県内大学や県公設試等がアドバイス

採択事業以外の企業の課題等を地域支援機関、NICO取組等を活用してフォロー

(2) 国内外に向けた高付加価値型商品開発等支援事業

付加価値の高い商品の創出や国内外における県産品の市場拡大を図るために専門家や関係者のアドバイスを受けながら、国内外の市場ニーズに沿った商品の企画・開発・改良及び販路開拓を支援する。

【生活関連商品の開発・販路拡大支援】

- ①高付加価値型商品開発支援
5つ星ホテル向け商品開発など3テーマで商品開発支援
- ②国内外プロモーション支援
国内外のバイヤー等が来場する見本市への出展を支援
- ③商品企画力向上支援
ブランド開発経験がない企業の企画力向上を連続講座で支援

【食品の開発・改良支援】

専門家のアドバイスや評価会等により、自社の強みや地域の強み（素材等）を活かした付加価値の高い商品の開発を支援

	企画力向上	商品開発	販路開拓 (国内) (海外)	
生活	★商品企画力向上支援 ○デザイン・ラボ ○クリエイティブバンク	★高付加価値型商品開発支援	★国内外プロモーション支援（ギフトショー、国際ホテル・レストラン・ショー）	
食品	★食品の開発・改良支援		○個別商談会 ○展示会出展 ○営業力強化支援	○テストマーケティング（仏・英・国・豪）

【成果目標】

- (1) トップランナー挑戦支援事業
付加価値額の向上
○技術・製品開発支援
本助成終了後3年以内に9%以上
○研究開発支援
国等の競争的資金による助成終了後5年以内に15%以上
- (2) 国内外に向けた高付加価値型商品開発等支援事業
○生活関連商品の開発・販路拡大支援
・高付加価値型商品開発支援
開発: 20アイテム以上
市場定着率: 開発件数の10%以上
・国内外プロモーション支援
出展: 20アイテム以上、
新規販路: 成約見込件数の10%以上
・商品企画力向上支援事業
参加企業数: 5社
○食品の開発・改良支援
開発: 12アイテム以上、
市場定着率: 開発件数の30%以上

【波及効果】

- (1) トップランナー挑戦支援事業
・オープンイノベーションの活性化
・企業における研究開発人材等の育成
 - (2) 高付加価値型商品開発等支援事業
・新潟ブランドの評価等の向上
・地域資源の活用促進
- (1)(2)共通
・協力企業への発注増、後発取組の増

【将来の支援目標】

- ・県内企業の付加価値向上、収益の拡大、経営基盤の強化
- ・県内産業全体の高付加価値化、持続的発展